



特産物を考える会による

地域特産物の創生

京都府
亀岡市

バイオ環境学部 食農学科
農業生産学研究室



【活動場所】

本学のキャンパスを中心とした亀岡市域

【活動目的・背景】

最高峰の土、水、環境条件を備え、京野菜の里として高級野菜を供給してきた亀岡市であるが、農業従事者の高齢化が進み、産業としての農業が危機に直面している。

【取組概要】

本学で、他には無い京野菜を開発するとともに、地元農家に特産物を考える会という、農業生産者の協力組織の結成を導いた。これにより、一気に特産物として市場に出回らせることが出来る。さらに、年に数回の勉強会を開催することによって、全体的な栽培技術の向上と、品質保全を可能にしている。また、学生が実際の農業を体験する機会にも繋がる。

【成果・今後の課題】

産業振興と学生の社会体験の場の提供という意味があった。この活動によって、地元農家が元気になるとともに、大学が地元が存在する意義を感じていただけるようになった。

【本取組に関するお問合せ先】

研究・連携支援センター

Tel : 0771-29-3593

Fax : 0771-29-2388

E-mail : liaison@kyotogakuen.ac.jp

【関連 Web サイト】

<http://www.kyotogakuen.ac.jp/info/31502.html>

<http://www.kyotogakuen.ac.jp/study/36097.html>